

■ はじめに

本書は、マイクロソフト社が配布するセキュリティ・パッチに対する、当社システム製品の対応方針について説明します。具体的なセキュリティ対策については、TI 33Y01B30-01「システム製品セキュリティ対策基準」を参照ください。

当社システム製品のセキュリティを十分確保するための対策として、以下の基本方針を策定していません。

● 制御システムの分離

制御システムのネットワークは、セグメントを分けてファイアウォールにより他のネットワークと分離することを強くお勧めします。

● セキュリティ・パッチのインストール

当社では、お客様の制御システムに対して、通常の IT 環境と同様のセキュリティ対策が必要となる場合があることを想定しています。

当社は、マイクロソフト社の発行するセキュリティ・パッチを調査し、関連があると判断したものについてシステム製品との組み合わせテストを実施し、その情報を公開します。個々のセキュリティ・パッチの対応の重要度は、ホームページに掲載します。

セキュリティ・パッチのインストールは、お客様のセキュリティ対策方針に従って実施してください。インストールに伴うお客様のシステムへの影響を考慮し、事前に動作確認を行うことをお勧めします。

■ 判断基準とその過程

マイクロソフト社は通常、毎月 1 回セキュリティ・パッチ情報を公開しています。公開後、以下の手順により、対応します。

ステップ 1

それぞれのセキュリティ・パッチが対象とする OS およびアプリケーションについて、各システム製品に関連があるか否かを確認します。マイクロソフト社からの公開後、通常 3 営業日以内に実施します。

対策が不要と判断された場合、ステップ 3 を実行します。

ステップ 2

システム製品毎にセキュリティ・パッチとの組み合わせテストを実施します。マイクロソフト社からの公開後、通常 7 営業日以内（目標期限）に実施します。

組み合わせテストにより、問題が発生した場合、その対策をホームページに公開します。

ステップ 3

セキュリティ・パッチに関する更新情報は、随時、当社ホームページに公開します。全てのセキュリティ・パッチについて、システム製品毎に対応の要／不要を公開します。

Technical Information 改訂情報

資料名称：マイクロソフト社 セキュリティ・パッチに対する基本方針

資料番号：TI 33Y01B30-02

2006年10月/初版

新規発行

2007年2月/2版

拠点サービスに関する記述を削除

2008年9月/3版

セキュリティ・パッチの適用方針の変更

組み合わせテスト方法の変更に伴う改訂

著作者 横河電機株式会社

発行者 横河電機株式会社

〒180-8750 東京都武蔵野市中町 2-9-32
